

上尾市図書館本館更新方針（案）

概 要

～将来の上尾市民につながるに相応しい図書館サービス網を維持することを目指して～

これまでの本館の維持保全は、過去の投資額実績からも明らかなように、顕在化した不具合への個別対応にとどまり、抜本的な対策が講じられぬまま老朽化が進行してきました。

築 42 年を超えた 2023（令和 5）年現在では、施設や設備の劣化がかなり進んでおり、これ以上の対策の先送りは難しい状況です。

また、図書館は開館以来、時代のニーズに応じて蔵書数を増やし、資料検索端末等情報機器の整備や閲覧席等の増設、システムの増強など機能の拡充を進めてきました。しかしながら、こうした逐次的な拡充はサービス向上に繋がる一方で、既存の設備やレイアウトへの負荷となっております。例えば蔵書数は 2000（平成 12）年に当初の計画を超えており、新規設備導入や機能向上の余地を圧迫している要因ともなっております。

これからの時代に相応しい図書館を実現するためには、現状を抜本的に見直し、利用者の利便性向上に繋がる機能をバランス良く配置するとともに、これらをアップデートしていく必要があります。

名 称	上尾市図書館本館更新方針（案）
計画期間	令和 3 年度～令和 7 年度 検討・判断期間 令和 8 年度～令和 1 2 年度 実施期間
内 容	本館の施設・設備の更新の方向性を示すことで、抜本的な課題解決のための整備を確実に実行し、もって将来の上尾市民につながるに相応しい図書館サービス網を維持することを目的として策定するもの

基本方針	①更新は現本館のリノベーションで対応する ②工事期間中は必要な機能を維持して運営を継続する
重点施策	①本館の不具合の解消及び設備・機能のアップデート ②「親しみやすく、居心地の良い空間」に向けて図書館空間の再生